

プレスリリース

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所
株式会社ぐるなび**「第12回 データビジネス創造コンテスト」結果発表****～Digital Innovators Grand Prix 12 (DIG12)～
筑波大学大学院のチーム「TS」が最優秀賞を受賞**

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造・ラボ（代表：村井 純）は、株式会社ぐるなび（代表取締役社長：杉原章郎、以下 ぐるなび）のサポートのもと、「第12回 データビジネス創造コンテスト ～Digital Innovators Grand Prix 12（略称：DIG 12）～」本選発表会・審査会・表彰式を3月13日（土）に開催しました。

1. 趣旨

本コンテストは、全国の高校から大学院に通う生徒・学生を対象として、飲食店情報サイト「ぐるなび」の閲覧・予約データや独自に収集したデータを多角的に分析し、飲食業に新しい価値を提供するような提案を募集しました。

データ活用がもたらすビジネス機会がますます増える中、テクノロジーやデータを活用できる人材が不足しているために、解決されていない課題がたくさんあります。本コンテストでは、幅広い年代の学生たちに、データ分析を通じて社会課題への理解を深め、解決策を提案する機会を提供します。その結果、データを活用できる人材の育成を目指します。

2. 実施概要**■テーマ**

「食は笑顔を作る」

■応募資格

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院の正規課程に所属する生徒・学生（社会人経験者を除く）

■審査員長

村井 純 慶應義塾大学教授

■本選審査基準

予選結果に加え、「データ活用性」「提案施策の有用性」「プレゼンテーション」の3つの基準をもとに審査。

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2021年3月13日（土）13:30～18:20 オンラインにて開催

■主催

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ

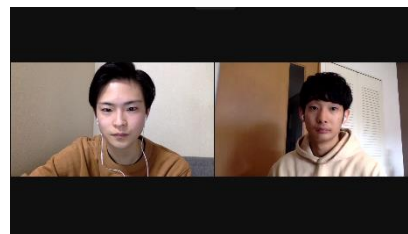
3. 審査結果

今回は、80 チームから参加の申し込みがあり、そのうち 50 チームが予選にエントリーしました。予選審査を通過した 10 チームが本選発表会で最終プレゼンテーションを行いました。

■最優秀賞（賞金 20 万円）

チーム名：TS（筑波大学大学院）

テーマ：「SAKABA 5.0」



■優秀賞（賞金 10 万円）

チーム名：サナビョン（慶應義塾大学）

テーマ：「YAPPY YUMMY & HAPPY」



■高校生部門賞（賞金 5 万円）

チーム名：もぐもぐず（お茶の水女子大学附属高等学校）

テーマ：「“いざくく”で居酒屋を救え！！！！

食と笑顔を繋ぐ新たなサービス“いざくく”



■審査員特別賞（賞金 5 万円）

チーム名：だんご 3 兄妹（長野県屋代高等学校）

テーマ：「長野県千曲市商店街 飲食店復活応援プロジェクト
（千曲市モデルの提案）」



■未来創造賞（賞金 5 万円）

チーム名：つばめ（東京工業大学大学院）

テーマ：「予約から変わる。デジタルで変える。

～新型コロナ収束後の V 字回復戦略～」



■ぐるなび賞（賞金 5 万円）

チーム名：コトノカイ（中央大学・横浜国立大学）
テーマ：「おすまみ 動画作品に、最高のおつまみを。」



■入賞チーム（ファイナリスト） ※発表順

With 志村（創価大学）

つばめ（東京工業大学大学院）

だんご3兄妹（長野県屋代高等学校）

TS（筑波大学大学院）

コトノカイ（中央大学・横浜国立大学）

本田詩歩（東京学芸大学附属中等教育学校）

サナぴょん（慶應義塾大学）

ホロン湘南（慶應義塾大学大学院）

チームグローバル（広尾学園高等学校）

もぐもぐず（お茶の水女子大学附属高等学校）

詳細は、公式サイトをご覧ください。

第12回データビジネス創造コンテスト公式サイト <http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig12/>

*本プレスリリースは、新聞各社社会部等に配信しております。

【本コンテストに関する問合せ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局
e-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当
e-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp
TEL : 0466-49-3436
FAX : 0466-49-3594